

渡良瀬遊水地の湿地保全と賢明な利用推進事業

【 環境保全 観光・交流 情報発信・PR 】

【 事業費 : 20,145千円 】

ラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」は、洪水から首都圏を守る治水の要であるとともに、数多くの貴重な動植物が生息・生育する「自然の宝庫」です。

小山市では、その貴重な自然環境を保全し、未来へ引き継ぐため、渡良瀬遊水地第2調節池での外来植物除去等に市民協働のもと取り組んでいます。

また、渡良瀬遊水地の拠点施設「渡良瀬遊水地コウノトリ交流館」では、コウノトリをはじめとした渡良瀬遊水地に関する情報の発信、企画展やエコツアー等の実施により、地域の活性化に取り組んでいます。

